

簡単にわかる

オンライン会議システム Webex（ウェベックス） の使い方

参加者用 (Androidスマホ タブレット編)

Webexは、広く使われているZoomと同じ仕組みです。操作画面もZoomに非常に似ています。これは、Zoom創業者がWebexの主要開発メンバーであったことが、大きく寄与していると思われます。

Webexは、Cisco（シスコ）社によって開発提供されています。Cisco社は、ルーターと呼ばれるネット接続機器を最初に開発したことで有名です。

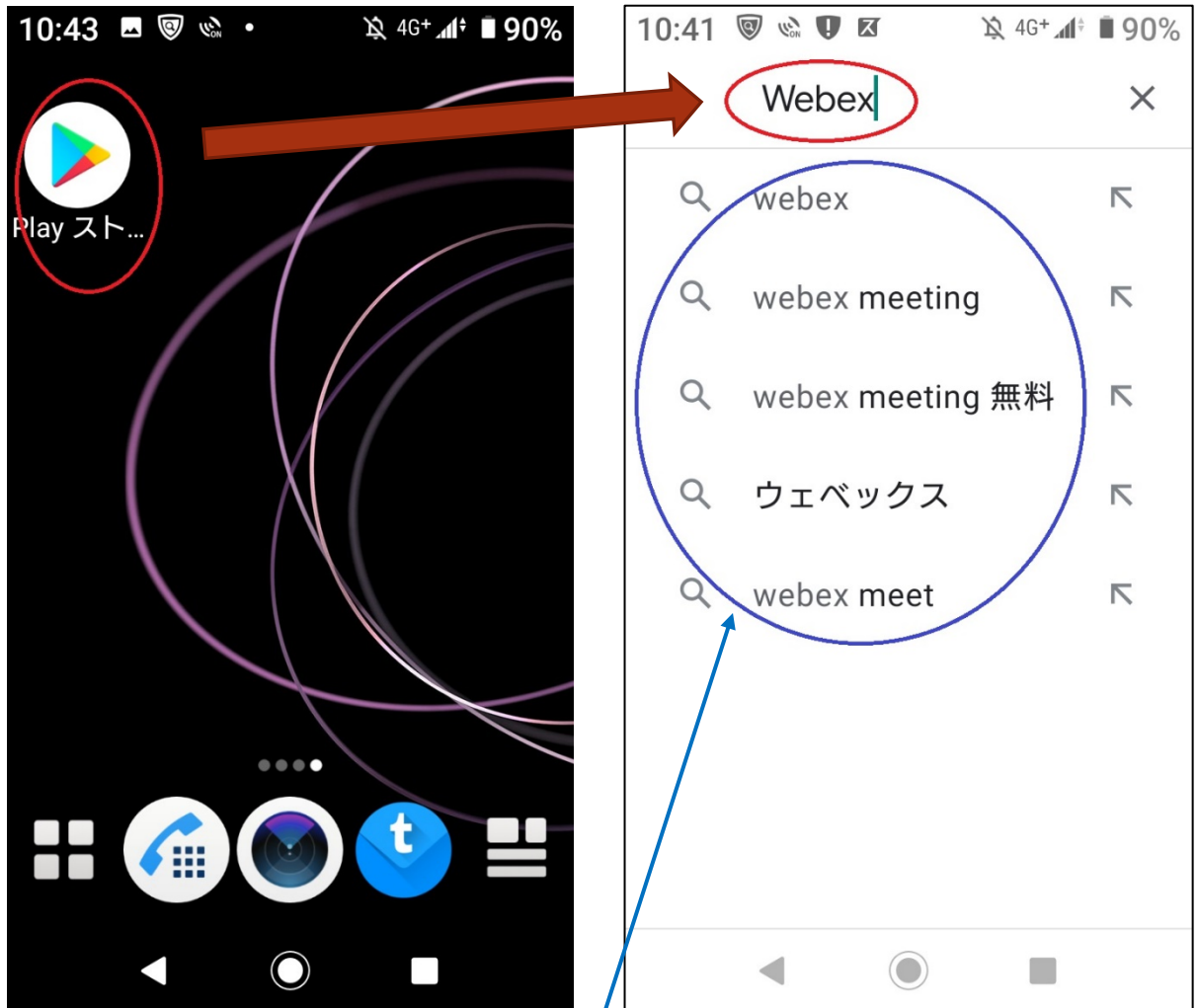
Webexでは、オンライン会議を「ミーティング」と呼んでいます。この「ミーティング」を主催する人を「主催者」と呼び、参加者を「参加者」または「ゲスト」と呼びます。

IPAインターネット安全教室
事務局:一般財団法人ニューメディア開発協会
2021年8月

Webexアプリのインストール（その1）

事前にアプリをインストールする必要があります。
「インターネット安全教室」の開催前にインストールしておいてください。

（1）Google Play ストアでWebexを検索



正式名称は "Webex Meetings" ですが、
上記表示のいずれを選択してもかまいません。
(同じアプリとなります)

Webexアプリのインストール（その2）

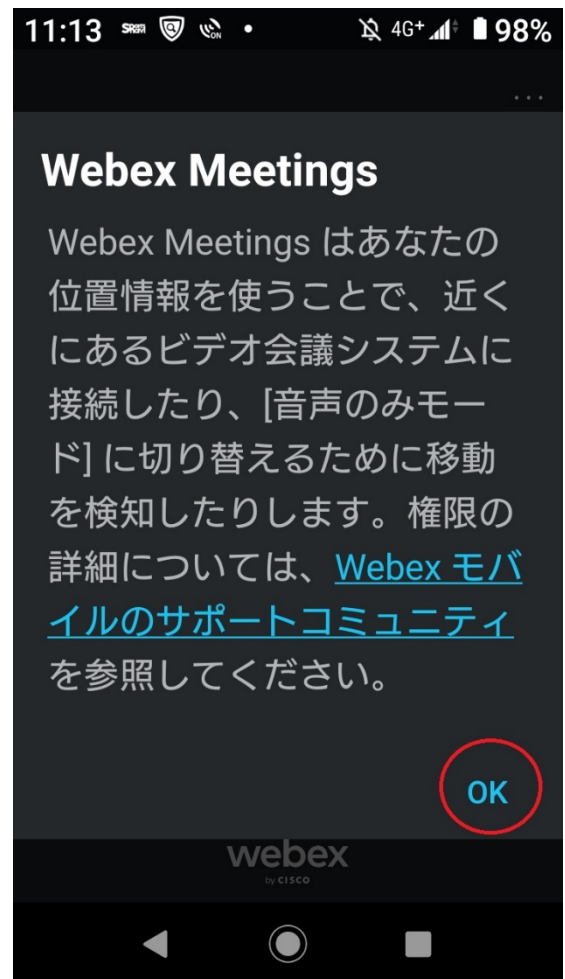
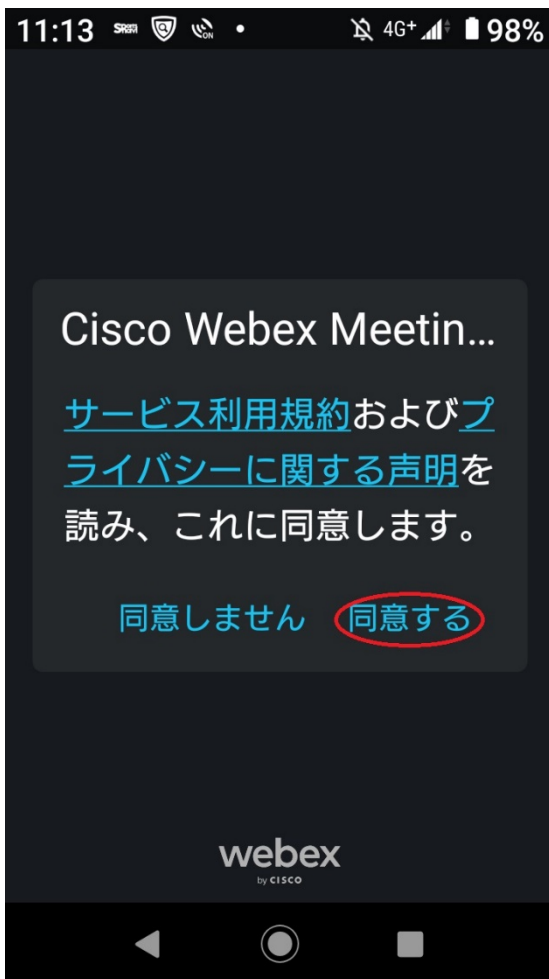
(2) アプリをインストールし、開きます。



(インストールには少し時間がかかります)

Webexアプリのインストール（その3）

(3) サービス利用規約、位置情報の利用に同意します



Webexアプリのインストール（その4）

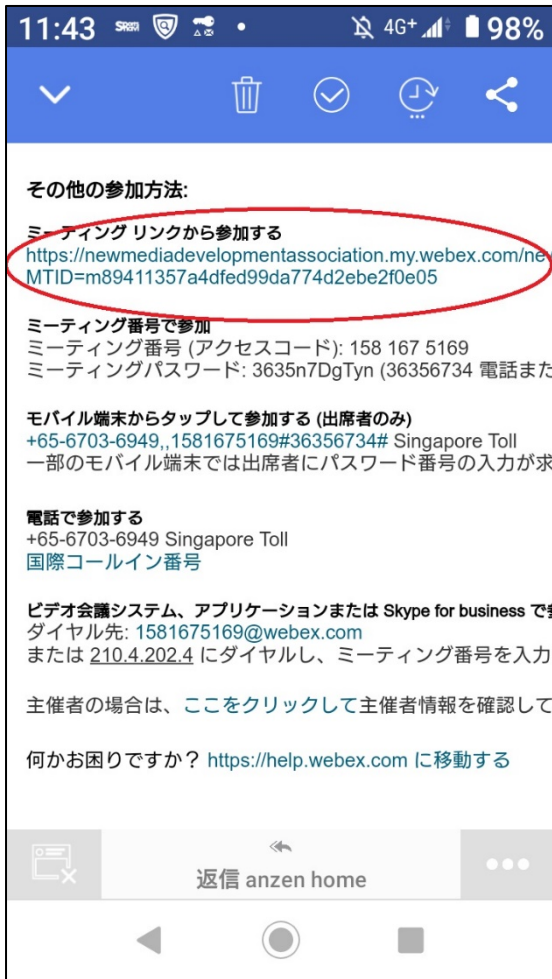
(4) 「電話の発信と管理」は許可しなくてかまいません



「ミーティングに参加」「ログイン」の画面になります。
この段階でいったん閉じてしまってもかまいません。（教室の開催を待ちます）

スマホ・タブレットからの参加（その1）

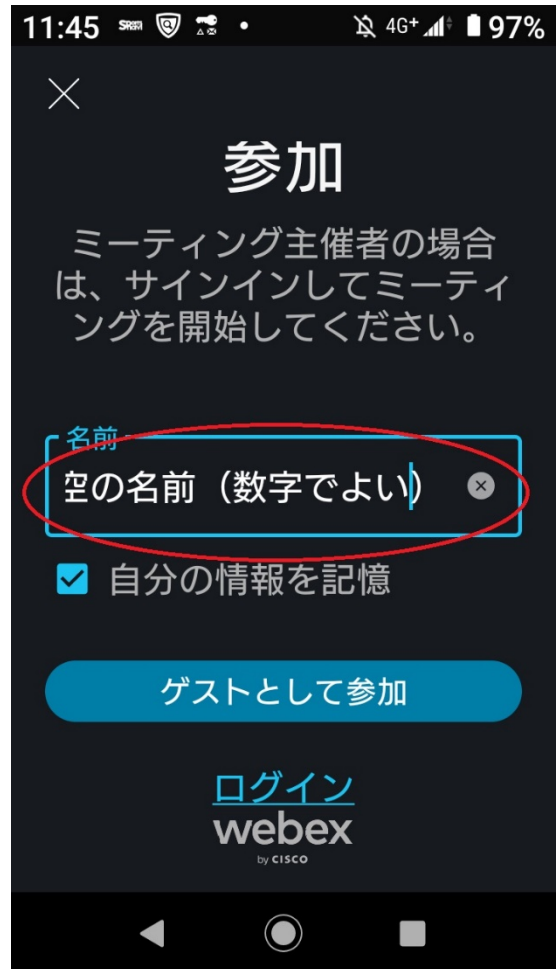
- (1) 「インターネット安全教室」の開催連絡メールの中にある**ミーティングリンクURLをクリックし**、先にインストールしたWebexアプリで開きます。



15分前には入れるようにしていますので、時間前（5分以上前）に実施してください。

スマホ・タブレットからの参加（その2）

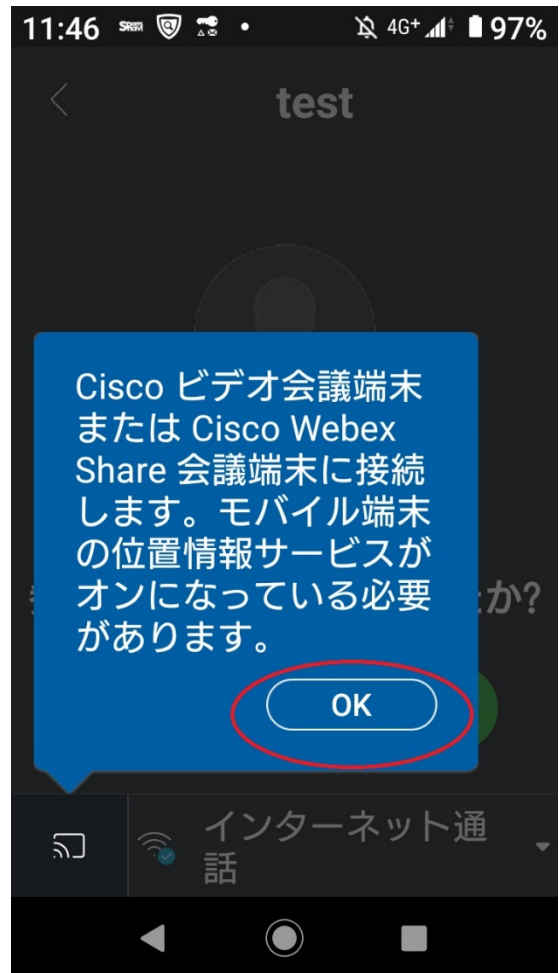
(2) アプリを開くと**名前**の入力欄が出ます。これは主催者から見て、誰が参加しているのか識別するもので、（出欠を確認するとかの）必要がなければ匿名でもかまいません。ただし、何か入力しないとミーティングには参加できません。



名前を入力すると「ゲストとして参加」ボタンが押せるようになりますので、これを押してください。

スマホ・タブレットからの参加（その3）

- (3) 音声に接続する方法は「インターネット通話」（最初からそうなっています）を選択し「次へ」「位置情報サービス」に関しては「OK」を押します。



スマホ・タブレットからの参加（その4）

（4）「音声の録音を許可しますか」「写真と動画の撮影を許可しますか」は共に「許可※」を押してください。

※勝手に録音・録画が行われるような表現ですが、許可なしにそのようなことは行いません。また、**音声・画像を出さない**ようにすることも可能です。（後述）



スマホ・タブレットからの参加（その5）

(5) 下記のような画面になりますので、準備がよければ **参加** ボタンを押して参加ください。

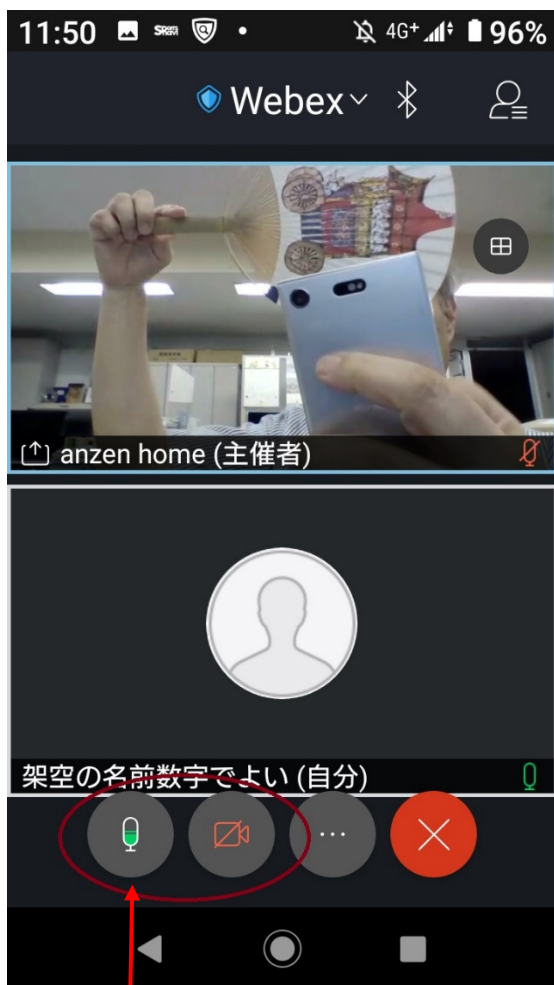


あなたの声や周りの音が聞こえないようにするためのボタンです。

あなたの顔が画面に映らないようにするボタンです。

音声・画像の公開/非公開

マイクのボタン、カメラのボタンを押すと、それぞれ音声・画像が公開されます。特に質問をされる場合には、音声をONにしてください。



音声をON

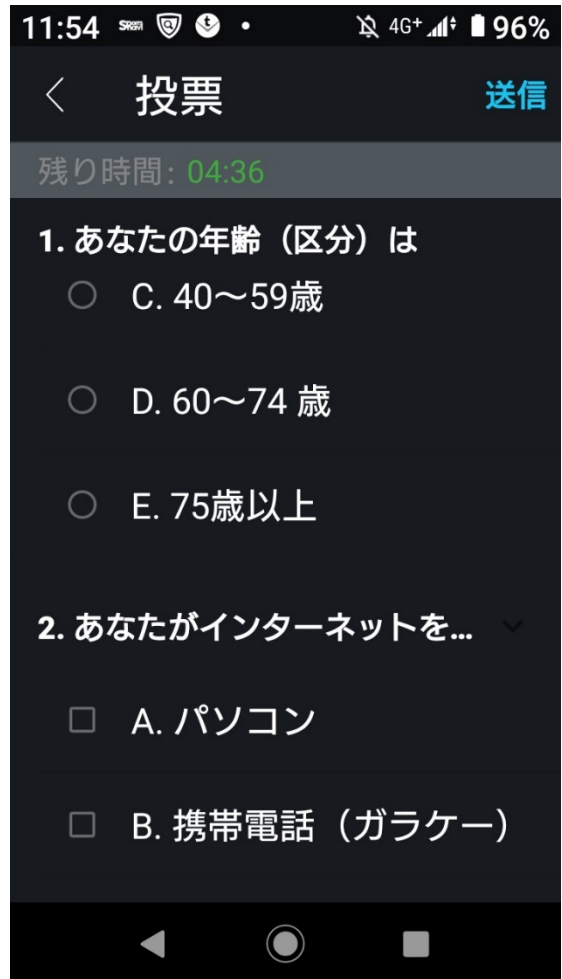
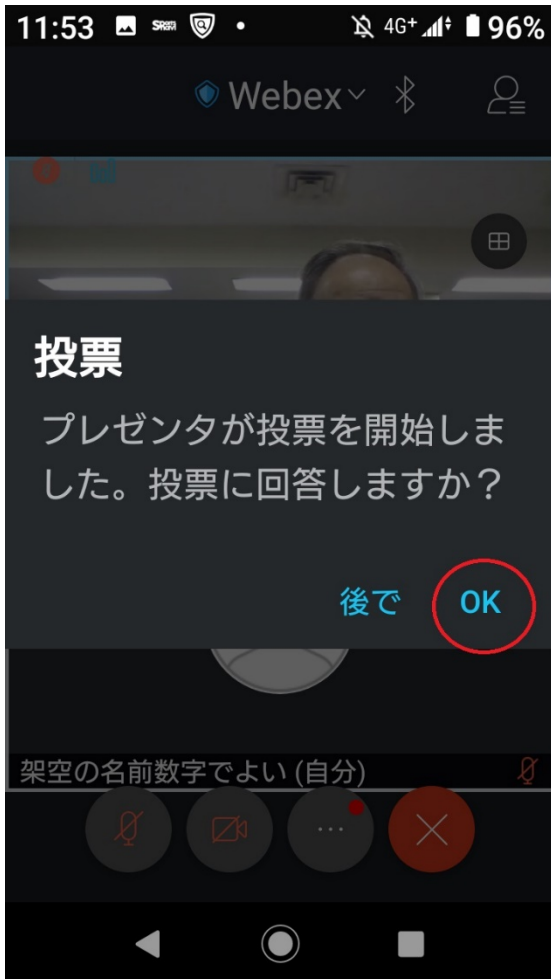


画像をON

※上の画像は講師役と参加者役を共に一人で行っています。
参加者が多い場合は下の画面に複数の人が映ります。

アンケートに回答する

アンケート（Webexでは「投票」と表示）が開始され、OKを出すと右画面のようにアンケートが出てきます。それぞれ当てはまる項目をタップして回答ください。（○は単一回答、□は複数回答可能なものです）



安全教室から退出する

安全教室から退出するには赤の×印ボタンを押すと確認のための **ミーティングから退出** ボタンが出ます。これを再度押すと退出できます。

